



人とつながり、人を笑顔に

介護職



▲特別養護老人ホーム杉の樹園(市貝町)で撮影[平成28年]

すべての高齢者が自分らしい生き方を送るために、大切な役割を担っている「介護職」。団塊の世代が75歳以上になる2025年度には、県内で今よりも約5千人が必要になると推計されています。今回は、介護人材の確保と定着のための県の取組を介護現場の方々の声とともにご紹介。人と人が助け合う、温かみのある介護の現場。その温もりを感じてみませんか。

介護とは

老化や病気、障害などで日常生活が不自由な方の食事や入浴などを含む生活全般のサポートを行うこと。介護が必要な方も行きたい場所や食べたいもの、やりたいことがあります。このような「○○したい!」という思いを大切に、生き生きと自分らしく暮らせるように支える。それが介護職です。

施設

特別養護老人ホームなど、高齢者が入居して生活する施設 など



▲グループホームおおぞら(宇都宮市)で撮影[平成28年]



通所

自宅で生活する高齢者が日帰りで施設に通うデイサービス

利用者に合わせた
さまざまな介護の場



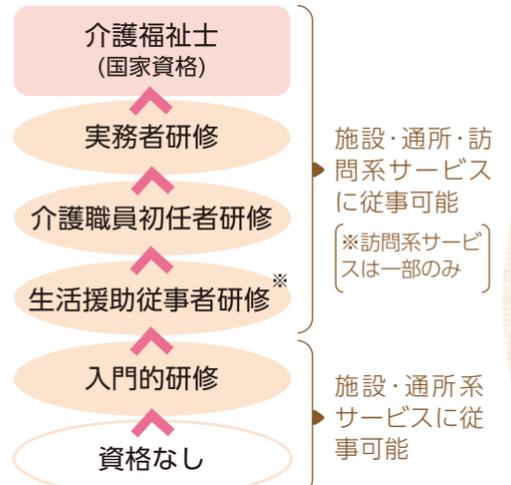
在宅(訪問)

高齢者の自宅を訪問し、日常生活を支援

介護の仕事は資格がなくても実務経験と研修受講により必要なスキルを身に付けることができます。働きながら資格を取ってキャリアアップすることも可能です。経験等を積むことで仕事の幅が広がり、その分やりがいも大きいものに。

このほか、食事の配膳や清掃など介護職員の補助的業務を行うケア・アシスタントの仕事があります。

介護職のスキルと仕事



介護職を増やすための県の取組

県では、「参入促進」、「資質の向上」、「労働環境・処遇改善」を3本柱とした総合的な介護人材確保対策を行っています。

「とちぎ介護人材育成認証制度」で働きやすい職場づくり

人材育成や職場定着に取り組む介護事業所を県が認証し、公表する制度です。事業所の認証取得のための取組が働きやすい職場づくりにつながり、さらには介護職員が生き生きと働ける、選ばれる職場になります。

最高位の認証レベル3(★★★)を取得した医療法人社団 洋精会の方々にお話を伺いました



認証事業所はこちら



外国人介護人材の受け入れ推進

不足する人材を補充するため、介護事業所における外国人の受け入れを推進するほか、介護に従事する外国人の日本語能力アップや事業所の外国人受入に係る理解促進のための研修なども実施しています。

介護職員の皆さん

- 求人票で「認証レベル3取得」という記載を見つけ、この事業所を選びました
- 子どもの予定に配慮した勤務時間にしてもらえます。産前産後休暇も取得し、復帰しました
- 利用者さんの笑顔や「ありがとう」の言葉がやりがいであり、魅力です
- 職員のチームワークが良いです。また、ケア・アシスタントさんのおかげで業務が軽減した分、利用者さんによりきめ細やかなケアができます

[令和元年撮影]

外国出身の介護職員の皆さん

- 職員さんが優しくて、分かるまで教えてくれます
- 介護の仕事は新しいスキルが学べて、とても刺激的でやりがいがあります
- 利用者さんの一生懸命な表情や安心して見える表情が見られて嬉しいです
- お年寄りと話をして仕事ができて楽しいです



介護ロボット等で負担を軽減

事業所の機器購入費用の一部を支援しています。浴槽への出入り動作を補助する機器(右写真)など、介護業務をサポートする機器を導入することにより、介護職員の負担軽減と業務の効率化が期待できます。



研修で多様な人材の参入を促進

介護未経験者が介護の基本を知るとともに介護業務に対する不安を払拭するため、一部の市町や栃木県社会福祉協議会が行う基本的な介護の方法や安全確保などを学ぶ「介護に関する入門的研修」の実施を支援しています。

ケア・アシスタントの募集

直接介護(入浴や排泄など)以外の食事の配膳・片付けや清掃、利用者のお話し相手などを行い、介護職員のサポートをするケア・アシスタントを募集しています。元気な高齢者の皆さんも大歓迎です。

「介護の日」啓発事業

多くの方に介護を知り、身近に感じてもらうため、毎年11月11日の「介護の日」に合わせてイベントを開催しています。今年はオンラインで開催!(詳しくは2面に掲載)

このほかにもさまざまな取組を行っています

詳しくはこちら▶



職場見学・体験

利用者との交流や介護補助(食事、移動等の介助)など、実際の介護現場の見学や体験ができます。

いちごいちえ 会とちぎ国体

第77回 国民体育大会 令和4(2022)年10月1日(土)～11日(火)

いちごいちえ 会とちぎ大会

第22回 全国障害者スポーツ大会 令和4(2022)年10月29日(土)～31日(月)

1年前

いちごいちえ 会とちぎ国体

冬季大会

令和4(2022)年1月24日(月)～30日(日)

100日前

いちごいちえオンラインイベントを開催



詳しくはこちら
(公式ホームページ)

第77回国民体育大会「いちごいちえとちぎ国体」および第22回全国障害者スポーツ大会「いちごいちえとちぎ大会」開催1年前、冬季大会開催100日前を記念した無観客イベントをオンラインで開催します。両大会および冬季大会の開催に向けて、一緒に盛り上げていきませんか。また、東京2020オリンピック・パラリンピックに出場した本県選手の活躍をたたえるイベントも実施します。ぜひご覧ください。

会場から
ライブ配信
オンラインイベント

10/16(土)

午前10時～正午(予定)

※イベント終了後、公式ホームページでも視聴できます

東京2020オリンピック・パラリンピック入賞者を表彰

本県選手の活躍をたたえ、栃木県民栄誉賞および栃木県知事特別表彰(栃木県スポーツ功労賞)の授与式を行います。



たかとう なおひさ
高藤 直寿選手
(柔道)
©Kazuyuki Ogawa



えのもと はるか
榎本 遼香選手
(シンクロ板飛び込み)



たかまつ よしのり
高松 義伸選手
(車いすバスケットボール)

16日(土)から / 同時開催企画

冬季大会開催100日前 記念PR動画を配信

日光市で開催される冬季大会の開催競技の魅力を、同市を舞台としたアニメ「プラオレ！」のキャラクターたちが紹介します。



©2020 PMP

10/6(水)から
とちぎテレビ等
で放送

みんなで参加しよう! オールとちぎプログラム

挑戦!いちごいちえ検定

各市町で開催される競技を中心とした三択問題を出題。スマートフォンでご参加ください。

プレゼント
いっぱい!!

いちごいちえスタンプラリー

開催競技会場を巡る、スマートフォンを活用した「モバイルスタンプラリー」を実施します。
※開始日は変更になる可能性があります

両大会および冬季大会

新ユニフォームのお披露目

大会に出場する本県選手が着用するユニフォームを初公開します。

高藤選手、榎本選手、高松選手 によるアスリートトークショー

授与式参加のアスリートと知事がトークショーを行います。



イベント終了後 動画を配信 U字工事による 競技施設レポート

U字工事のお二人が、両大会で利用する県総合運動公園の競技施設をご紹介します。



本田 望結さんによる いちごいちえダンス on Ice

両大会のイメージソング「いちごいちえ」に合わせたダンスを、女優でフィギュアスケーターの本田さんが、県内小学生～大学生と一緒に氷の上で披露します。



開催が近づく両大会および冬季大会の情報を、今後毎月掲載*していきます。お楽しみに♪
*紙面の都合等により掲載できない場合があります

秋のイベントと 普及啓発月間等

景観講演会 (要申込)

景観の見方を知り、「うちのまちらしさ」の活かし方について考えることができます。

- 東京農業大学 荒井歩教授による『とちぎの景観の見方・調べ方・活かし方-らしさ』の見える化』と題した講演

日時 10/25(月)午後2時30分～4時30分
配信方法 ライブ配信
問 県都市計画課 ☎028-623-2463

Festa in Parti 2021 (要申込(一部))

誰もが生き生きと自分らしく暮らせる社会をつくるため、男女共同参画について知るイベントです。

- 女性活躍推進や子育て座談会などのワークショップの動画配信 [期間: 11/18(木)～21(日)]
- パネル(PDF)の展示 [期間: 11/10(水)～21(日)]

配信方法 ライブ配信、オンデマンド配信
問 とちぎ男女共同参画センター ☎028-665-7706

介護の日 (要申込)

介護の大切さや魅力・やりがいを知ることができるイベントです。

- とちぎ介護人材育成認証事業所の認証式
- モデルであり、介護福祉士の上条百里奈さんによる講演

日時 11/11(木)午後1時～3時15分
配信方法 ライブ配信
問 県高齢対策課 ☎028-623-3057

10月の 普及啓発月間等

里親月間

事情により自宅で暮らせない子どもを自らの家庭に迎え入れ、必要な期間養育する里親制度。ご理解とご協力をお願いします。
問 県子ども政策課 ☎028-623-3067

正しい犬の飼い方強調月間

適切な飼い方を心掛け、人と動物の調和のとれた社会を目指しましょう。
問 動物愛護指導センター ☎028-684-5458

全国地域安全運動 [10/11～20]

安全・安心に暮らせる地域社会を維持するためには、地域が一体となって防犯パトロールなどに取り組むことが重要です。地域の防犯活動にご協力ください。
問 県警察本部生活安全企画課 ☎028-621-0110

ピンクリボン月間

乳がんは早期発見・早期治療をすれば約9割が治ると言われています。がん検診を定期的に受診し、がんを早く見つけましょう。
問 県健康増進課 ☎028-623-3096

骨髄バンク推進月間

骨髄移植などを必要とする患者さんは、毎年少なくとも2,000人を数えます。一人でも多くの方を救うため、骨髄バンクへのドナー登録をお願いします。
問 県薬務課 ☎028-623-3119

薬と健康の週間 [10/17～23]

薬は使い方を間違えるとかえって健康を損ないます。薬について気になることはなんでも、かかりつけ薬剤師・薬局に相談しましょう。
問 県薬務課 ☎028-623-3120

とちぎ食育推進月間

人生100年時代を健康で心豊かに生きるために、健全な食生活を心掛け、とちぎの旬を楽しみましょう。
問 県農政課 ☎028-623-2288

栃木県民ごはんの日 [毎月5と8のつく日]

ごはんは私たちの大事な主食です。1日3食ごはんを食べましょう。
問 県経済流通課 ☎028-623-2298

食品ロス削減月間 食品ロス削減の日 [10/30]

本来食べられるにもかかわらず、捨てられてしまう食品ロスを減らすため、食べ物を残さず食べきるなど、一人ひとりができることから始めましょう。
問 県資源循環推進課 ☎028-623-3107

新型コロナ
ウイルス
感染症

ご自身と大切な方を 守るために

本県では、皆さまのご協力により、新規感染者数が減少傾向にあります。しかし油断は禁物。感染者の発生をさらに抑えるため、引き続きご自身と大切な方を守るための行動をお願いします。

掲載内容は9月28日時点の情報です。最新の感染状況や対策は、県ホームページで確認ください▶



ワクチン接種の検討を

ワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果があり、また、重症化を予防する効果も期待されています。まだ接種されていない方は、改めてご検討をお願いします。

なお、県南地域・県北地域に新たに6会場を開設し、9月から接種を開始しています。

若い世代の皆さまへ

新規感染者に占める若い方の割合が増加しているため、若い方のワクチン接種を促進しています。



正しい情報を 知ろう

●ワクチン接種に関する正しい情報等の動画をオンラインで配信しています。ぜひご覧ください

予約しよう

●右表①～③の会場若者専用接種枠を設置しています
※一般枠でも予約可



動画やキャンペーンの詳細はこちら

接種して 応募しよう

●ワクチンを2回接種した18～39歳の方に県産品等が抽選で当たるキャンペーンを実施しています

ワクチン接種会場(県主導)

会場	所在地	1回目接種日	対象年齢
①とちぎワクチン接種センター(とちぎ健康の森)	宇都宮市	11/2(火)まで	
②とちぎワクチン接種センター(県南体育館)	小山市	10/18までの土・日・月曜	18歳以上
③とちぎワクチン接種センター(矢板市文化会館)	矢板市	10/13までの火・水曜	
④とちぎワクチン接種センター(佐野厚生総合病院)	佐野市	10/10までの土・日曜※1	12歳以上
⑤とちぎワクチン接種センター(那須赤十字病院)	大田原市	10/22までの木・金曜	
⑥足利市接種会場(足利市民体育館)	足利市	市民枠▶10/10(日)※2 広域枠▶10/10(日)	18歳以上
⑦佐野市接種会場(イオンタウン佐野(浅沼町))	佐野市	市民枠▶10/21までの水・木曜※2 (10/6、20を除く) 広域枠▶10/6(水)、20(水)	2006年4月1日以前に生まれた方

会場によって対象者や接種日等が異なるため、県ホームページの案内をご確認の上、予約してください

県ホームページ▶

※1 ④は9月28日時点で予約満員ですが、キャンセル等が出る場合がありますので、ご確認ください
※2 ⑥⑦の市民枠の予約は、各市の予約サイトで受け付けています

飲食店の皆さまへ

感染防止対策をして認証申請を

感染防止対策に取り組む飲食店を県が認証し、公表しています。

既に対策に取り組んでいるお店も、これから取り組むお店も、認証を受けることにより、その取組を多くの方々知ってもらい、お客さまに安心して利用していただけます。飲食店の皆さまは、ぜひ申請をお願いします。

認証ステッカーが交付される

認証の流れ

01

認証基準を確認
感染防止対策に
取り組む

02

基準をすべて
満たしたら
申請する

03

調査員の
現地確認を
受ける



▲認証ステッカー(利用者の目に付く場所に掲示)

詳しくはこちら▶



※申請から認証までは、3～4週間程度かかります

支援

県内中小企業者等の皆さまが感染症対策に要した経費(機器整備等)の一部を補助します。

申請期限は
10月29日(金)

対象例▶



詳しくはこちら▶



お店を選んで
安心安全

県民の皆さまへ

左のステッカーが掲示してある飲食店は、県が認証した感染防止対策に取り組んでいるお店です。

認証店はホームページで随時公開しています。外食する際の安心なお店選びにご活用ください。

認証店一覧はこちら▶



県政 Information

インフォメーション

募集・試験
お知らせ
講座

詳しくは>>
県HPで!



県のSNSは
こちら>>



月額・入学一時金奨学生募集

●対象:令和4年度に高校・専修学校・大学等に進学希望の方▶11/15(月)
問 栃木県育英会 ☎028-623-3459

栃木県東京学生寮入寮者募集

●対象:令和4年度に大学等に進学または在学している方▶11/15(月)
問 栃木県育英会 ☎028-623-3459

各種試験のお知らせ

◎栃木県保健衛生事業団職員採用試験
●1次試験日:11/3(水・祝) ●採用予定:事務職▶10/18(月)
問 同事業団総務課 ☎028-623-8181

砂利採取業務主任者試験

●試験日:11/12(金) 料8,100円 ●申込期間:10/5(火)～20(水)
問 県工業振興課 ☎028-623-3197

県職員(就職氷河期世代対象)採用試験

●1次試験日:11/28(日) ●採用予定:行政▶10/21(木)
問 県人事委員会事務局 ☎028-623-3313

発達障害セミナー[オンライン]

●10/29(金)～11/8(月) ●オンデマンド配信 ●「思春期・青年期における発達障害の理解と支援」と題した講演 ●対象:県内に在住または通勤・通学する方 料無料(通信費等は自己負担)▶11/7(日)
問 障害者総合相談所 ☎028-623-6111

「障がい福祉と支援とは」講演会

●10/31(日)午後1時～3時 ●わかさアリーナ(宇都宮市) ●今後の障害者福祉と支援のあり方を考える講演 定80名(先着) 料無料 ●当日直接会場へ
問 とちぎの障がい福祉を明るくする会 ☎090-7701-3130(午後6時以降)
✉ kappa1@cc9.ne.jp

女性とシニアのためのミニ面接会

●11/1(月)午後1時30分～3時30分 ●下野市役所 ●地域中小企業等とのミニ面接会 定30名(先着) 料無料▶10/31(日)
問 (株)ワークエントリー ☎028-612-8643

高次脳機能障害セミナー[オンライン]

●11/2(火)～16(火) ●オンデマンド配信 ●「生活を支える高次脳機能リハビリテーション」と題した講演 料無料(通信費等は自己負担)▶10/29(金)
問 障害者総合相談所 ☎028-623-6114

ヒューマンフェスタとちぎ2021

●11/13(土) ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●人権に関する講演やスペシャル対談、ヒューマントークショーなど 定午前・午後の部各150名 料無料▶10/27(水)
問 県人権・青少年男女参画課 ☎028-623-3027

ひとり親家庭サポーターのつどい

●11/14(日)午後1時～3時10分 ●パルティ(宇都宮市) ●「危険から子どもを守るためには」と題した講演など 定150名(先着) 料無料▶10/20(水)
問 栃木県ひとり親家庭福祉連合会 ☎028-665-7806

心豊かな青少年を育む県民のつどい

●11/16(火)午後2時30分～4時30分 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●少年の主張の発表や講演、県警音楽隊による演奏会 料無料▶10/18(月)
問 県人権・青少年男女参画課 ☎028-623-3076

障がい者スポーツ指導員(初級)養成講習会(全4回)

●11/20(土)、27(土)、12/11(土)、18(土) ●わかさアリーナ(宇都宮市) 定40名(抽選) 料5,000円 ●申込期間:10/5(火)～26(火)
問 栃木県障害者スポーツ協会 ☎028-624-2761 FAX 028-624-2761

労働相談会

●10/29(金)、30(土) ●オリオンACぷらざ(宇都宮市) ●「パワハラ」「解雇」「雇止め」などの労使関係のトラブルに関する相談会 料無料 ●オンライン相談も可
問 県労働委員会事務局 ☎028-623-3337

第156回 | 知事コラム

吹き竹 ～栃木ブランド～



地域ブランド調査(魅力度)順位が、初めて全国最下位となって間もなく1年となる。(今年も民間調査機関の発表が間もなくあるようだ。)ブランド＝銘柄、商標等と訳される。過日、本県独自のブランド推進に係るインターネット調査結果を公表した。

○標本数 全都道府県を対象に5,000人(各道府県106人、東京都118人、大阪府112人)

○対象者 20代～70代の男女

○調査項目 魅力度、回答者と栃木県との関わり等10項目

○結果

- (1) やや魅力的も含め50.6%が魅力的と回答した
 - (2) 栃木県への訪問や県産品購入等の経験のある人の方が魅力的と答える割合が高い(西日本での評価は東日本に比べて低い)
 - (3) 4人に1人は本県の地域資源を栃木のものとして認識していない(とちおとめ、佐野ラーメン、あしかがフラワーパーク等を知っていても、栃木のものとは知らない)
- 栃木県の、栃木県にある〇〇と認識されれば、自ずと魅力度＝ブランド力が高まることになる。

県民の皆さん、「栃木」を飛ばさないで大切にしてください。

栃木県知事 福田 富一

とちぎだいすき! とちぎ未来大使にインタビュー

高藤さんにとって栃木県とは?

僕の柔道の原点となった場所です。興味本位で始めた柔道でしたが、身近に海老沼匠先輩(小山市出身)の存在もあり、金メダルを目指すきっかけにもなりました。

今の栃木県について感じていること

自然豊かで空気がとても美味しいです。その自然に育まれたイチゴをはじめとする美味しい食べ物がたくさんあります。

そんな魅力を全国みなさんに十分に知ってもらえていないことが課題だと思っています。とちぎ未来大使として、魅力発信に少しでも貢献していきたいです。

東京2020オリンピックにおいて日本選手で最初に金メダルを獲得しました。とちぎの誇りです!

今回の語り手 高藤 直寿さん

下野市出身。7歳で柔道を始め、小学3年生からは野木町柔道クラブに所属。その後、東海大相模中学・高校、東海大学に進学。大学卒業後、2016年4月からパーク24に所属。男子60キロ級として、リオデジャネイロオリンピックで銅メダル、東京2020オリンピックで金メダルを獲得。世界選手権は2013年、2017年、2018年に優勝している。



©Kazuyuki Ogawa

これからの栃木県に期待すること

スポーツが盛んな県と言われるようになってほしいです。今は新型コロナウイルスの感染が拡大しているため柔道教室を開くことができませんが、収束した折には、柔道教室などを開いて、スポーツの発展に協力していきたいと思っています。

大満足間違いナシ にっこり

県オリジナル品種の梨「にっこり」が、いよいよ出荷シーズンを迎えます。お家でシェアして「にっこり」、贈って「にっこり」はいかがですか?

特長は?

糖度が高く、ジューシーでとにかく果実が大きい

大きいものでは約1.3キログラムを超えるにっこり。一般的に梨は、同じ品種でも果実が大きい物ほど甘い傾向にあります。



どこで買える?

県内のスーパーや道の駅、直売所など(10月中旬頃～)

入荷状況は店舗によって異なるため、店舗にお問い合わせの上、お出掛けください。



とびきりプレミアムな梨を販売

目印はこのパッケージ!

「にっこり」栃木プレミアム



販売情報など詳しくはこちら

問 (一社)とちぎ農産物マーケティング協会 ☎028-616-8787

「栃木プレミアム」とは、県が定める厳しい品質基準をクリアしたものに与えられる商品名で、すべてが最高品位であることを意味します。特別なにっこりを、目で、舌で感じてみませんか。

品質基準 ●糖度13度以上で選果されたもの ●きれいで丸く形の整ったもの ●重さ800グラム以上 など

にっこり豆知識

にっこり名前の秘密

とちぎが誇る「日光」と梨の音読み「り」を組み合わせて名付けられました。

食べてにっこり

育ててにっこり



という意味も込められています

世界に羽ばたくにっこり

東南アジアを中心に輸出もされています。甘さとジューシーさ、そして大きさと海外にもファンを増やしています。

主な輸出国

- マレーシア
- タイ
- インドネシア など



抽選で5名様

ご意見募集! / プレゼントコーナー にっこり 2玉 をプレゼント!

郵便番号、住所、氏名、年齢、意見・感想を記入の上、はがきまたは栃木県電子申請システムでご応募ください。

宛先 〒320-8501 栃木県広報課「とちぎ県民だより」係

〆切 10/22(金) ※11月中旬発送予定

※個人情報はプレゼント発送以外には使用しません



広告

補助金と金利引下げでダブルでメリット!

地方公共団体
マイホームを取得される方への補助金

子育て世帯

子育て世帯と親世帯が
近居・同居

UIJターン

空き家活用

防災・減災(耐震建替え)

地域木材使用

NEW

住宅金融支援機構
一定期間金利引下げ

【フラット35】
地域連携型

10月1日から
地域木材使用を推進する
補助金が、対象として
追加となりました



住宅金融支援機構は、住宅取得に対する補助金等の交付を行う

県内の地方公共団体と連携し、

【フラット35】の金利を一定期間引き下げる制度をご用意しています。

※連携先の地方公共団体につきましては、フラット35サイトをご確認ください。

- ・第三者に賃貸する目的の物件などの投資用物件の取得資金にはご利用いただけません。
- ・外国籍の方がお申込みになる場合は「永住者」または「特別永住者」の資格が必要です。

広告主 | 住宅金融支援機構 TEL:048-658-5677 さいたま市大宮区桜木町1-11-20 大宮JPビルディング11階

住宅金融支援機構 Japan Housing Finance Agency

お電話でのお問合せ (お客さまコールセンター)

TEL 0120-0860-35

営業時間 | 毎日9:00~17:00 (土日・年末年始を除きます) 土日も営業

※ご利用いただけない場合は、048-615-0420へ(有料)



詳しくはホームページへ

フラット35